

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 住宅課
 担当名: 企画担当
 内線: 5571

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B1	中古住宅流通・住み替え促進事業費			一般会計	土木費	住宅費	住宅総務費	中古住宅流通促進事業費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし				戦略項目	01 子育ての安心	
							分野施策	010101 子育て支援の充実	
<p>1 事業の概要</p> <p>安心して中古住宅を取得できる仕組みを構築するとともに、住み替えに効果的な支援制度を普及することにより、子育て世帯などの住み替えを促し、地域の活性化を図る。</p> <p>(1) 住み替え促進事業 9,100千円 (2) 中古住宅流通促進事業 1,500千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 鉄道事業者等と連携し、県外も含めた子育て世帯が移住定住しやすい仕組みを構築する。また、市町村空き家バンク情報の一元化に向けた空き家バンクの設置を促進する。 9,100千円 イ 中古住宅購入希望者が安心して住宅を購入することができるよう、住まいづくり協議会と連携し、一定の要件を満たす中古住宅の登録制度を創設する。 1,500千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 鉄道事業者と連携し、市町村空き家バンク情報やマイホーム借上げ制度などを、鉄道車両内、駅舎内で情報発信する。 住まい安心支援ネットワークのホームページを改修し、市町村空き家バンク情報と子育て支援情報を一元化し情報発信する。 イ 住まいづくり協議会と連携し、住宅診断、瑕疵保険など一定の条件に適合した住宅を「(仮称)安心中古住宅」として登録する制度を創設する。また、ポスター・チラシなどにより制度の周知を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 県外から子育て世帯などの住み替えを促進することで地域の活性化を図る。 イ 子育て世帯など、安心して中古住宅を取得できる仕組みを構築することにより中古住宅流通を促進する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア 鉄道事業者等と連携し、市町村空き家バンクの取組やマイホーム借上げ制度を情報発信する。 イ 住まいづくり協議会と連携し「(仮称)安心中古住宅」登録制度の仕組みを構築する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (国10/10) (2) (国10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1.0人=9,500千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	10,600	10,600						10,600	
現計額									